

戸田市 施策評価シート

作成日	平成30年06月13日	作成者名	金子 泰久	評価者名	大熊 傑
-----	-------------	------	-------	------	------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	05 快適で過ごしやすいまち	中心となる課	都市整備部・道路河川課
分野	04 河川・水路	関係課	都市整備部・土地区画整理事務所
施策	55 治水機能の向上		
施策の目的	河川の整備を進めていくことで、親水機能に配慮しつつ、市民が水害に対して安心して、安全に生活できるようにします。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	上戸田川改修事業
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	H31	H32
上戸田川流域の浸水想定面積	河川改修による浸水想定面積の減少 (市役所南通りまで整備した場合)	ha	5	7	7	6.5			
上戸田川整備延長	整備総延長 (平成26年度末で1002m整備済)	m	1,182	1,002	1,002	1,051			
さくら川整備延長	整備総延長 (平成27年度末で1240m整備済)	m	1,660	1,240	1,363	1,408			
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	上戸田川整備については、新曽第二土地区画整理事業地区内の関係権利者や地域の方々の協力が必須である。 さくら川整備については、浸水対策及び河川沿いの道路にひび割れが生じている箇所があるため、護岸の改修を行う必要がある。 都市河川の整備においては、周辺環境と調和するよう、景観や自然環境に配慮し、親しみやすい水辺環境とすることが大切である。また、河川の法面にある樹木や植栽を、極力活かした整備を行うことが求められている。	対応策	上戸田川整備については、土地区画整理事業施行者と連携しながら、橋りょう整備等と合わせて、下流から順次進めていく。 さくら川整備については、護岸の改修、河床の掘削等を行い、流下能力を向上させていく。 河川の整備に当たっては、景観や自然環境にも配慮した整備とし、可能な場合は小型の動物や植物の生息の場を創出する。
----	--	-----	--

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	上戸田川改修事業では、国庫補助金の活用を図り、護岸整備を進め神明榎橋の上流まで整備が完了した。また、整備に必要な用地確保も行き、蕨市からの費用負担を活用し、一般財源の縮減にも努めた。さくら川整備事業については、さいたま市からの費用負担を活用し、一般財源の縮減に努め、護岸改修を実施した。
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	上戸田川改修事業では、整備に必要な河川用地の確保と共に、用地が確保できたところから、引き続き、河川整備工事を進めていく。さくら川整備事業についても、流下能力の向上をあげるために、上戸田川改修事業と併せて進めていくことから、予算の増額が必要である。

(評価者コメント)

上戸田川改修事業については、一部、用地が確保できたことから、国庫補助金を充当し、工事着手できたところであり、今後も、新曽第二土地区画整理事業と協力し、用地の確保を進め、景観・自然に配慮した護岸整備を行い、早期に整備進捗率を向上させていく。またさくら川については、上戸田川改修事業と併せて、治水能力を向上させるため整備を進める。

戸田市 施策評価シート

作成日	平成30年06月13日	作成者名	金子 泰久	評価者名	大熊 傑
-----	-------------	------	-------	------	------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			H 31 予 算 額	事業費 うち 一般財源	
		事業コード		事業 区分	H29決算額	事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 内 優 先 度			コメント
		事業内容			H30予算額			施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性						
		事業内容			H31計画額												
02 河川総務事務費 (道路河川課)																	
	01	河川総務事務費		1,190												0	
		01	08	03	01	02	01										
		事業の運営に必要な物品の購入や支払い、河川占用業務な		1,665	-	-	-	-	-	1				予		0	
		入や支払い、河川占用業務な		1,642													
				5,173													
03 河川維持管理費 (道路河川課)																	
	01	河川維持管理費		28,723												0	
		01	08	03	01	03	01										
		市の管理河川(上戸田川、さくら川、新曾さくら川)、浄		34,911	1		B	B	B	B	1			B		0	
		水処理施設		37,911													
				37,910													
				3,586													
04 上戸田川改修事業 (道路河川課)																	
	01	上戸田川改修事業		105,632												0	
		01	08	03	01	04	01										
		計画に必要となる河川断面を確保するための河川整備を行		137,874	1	○	A	A	A	A	1	○	義			0	
		行		173,126													
				98,126													
				8,069													
06 さくら川整備事業 (道路河川課)																	
	01	さくら川整備事業		110,939												0	
		01	08	03	01	06	01										
		計画に必要となる河川断面を確保するための河川整備を行		239,580	1		A	A	A	A	1			A		0	
		行		248,520													
				124,920													
				5,380													
	98	辺島橋架替事業		0												0	
		01	08	03	01	06	98										
		辺島橋架替工事の実施に向けた関係権利者及び地元住民対		0	9		B	B	B	B	9			義		0	
		した関係権利者及び地元住民対		0													
				0													
02 水防事業 (道路河川課)																	
	01	水防事業		3,483												0	
		01	09	01	04	02	01										
		荒川左岸水害予防組合として		997	1		B	B	B	B	1			義		0	
		、水防計画書を定め、出水時		997													
				997													
				2,345													
計 (千円)										H29決算額	H30予算額	H31計画額	H31予算額				
										事業費	249,967	415,027	462,196	0			
										うち一般財源	249,967	87,192	263,595	0			

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
7 平成31年度で終了 8 平成30年度で終了 9 平成29年度で終了